

平成29年度小・中学校生徒指導主任等研究協議会実施報告

本年度の東部地区小・中学校生徒指導主任等研究協議会は7月31日（月）に県立春日部高等学校において開催いたしました。管内全小・中学校の生徒指導主任等293名が参加し、充実した協議となりました。

1 目的

本年度の生徒指導の重点課題及び当面する生徒指導上の諸課題について研究協議し、「一人一人を大切にし、信頼関係に立つ教育の推進」を図る。

2 主催

埼玉県教育委員会

3 参加者

東部教育事務所管内各小・中学校生徒指導主任、またはこれに代わる者

4 会場

県立春日部高等学校



5 内容

(1) 全体会

- ・ 講義 「一人一人を大切にし、信頼関係に立つ教育の推進運動について」
埼玉県教育局県立学校部生徒指導課主任指導主事
- ・ 研修報告 「平成29年度いじめの問題に関する指導者養成研修参加報告」
羽生市立須影小学校教頭
- ・ 東部管内の状況等について 東部教育事務所指導主事

(2) 分科会（9分科会、1分科会6班構成）

- ・ 各自が持参したレポート発表、事例を使った協議、協議内容の発表
- ・ 指導講評（市町教育委員会指導主事・いじめ非行防止支援員）

6 本年度の成果

全体会においては県立学校部生徒指導課指導主事による「一人一人を大切に信頼関係に立つ教育の推進について」の講義を実施し、以下の点が確認されました。

- ・ 暴力行為の防止について…「生命の大切さ」の指導の徹底、相互の人間関係の把握
- ・ 東松山市地内発生少年死亡事件に係る検証委員会報告書について
- ・ 「いじめ防止等のための基本的な方針」改訂について
- ・ 学級がうまく機能しない状況の予防と回復について
- ・ 警察との連携について
- ・ 児童虐待防止について

分科会においては、各自が持参した各校における問題行動に対応した事例のレポートをもとに情報交換が行われました。その後、問題行動を繰り返し起こす生徒の事例を用いて、児童生徒やその背景を多角的に捉える視点について協議を深めました。

